



しんちゃくとしょあんない

新着図書案内

2022.読書週間直前号

まつさかしやうぎやうこうとうしよかん
松阪商業高校図書館

あき秋です。ゆっくり本を読むのにいい季節になってきました。

10/27~11/9は「読書週間」(標語「この一冊に、ありがとう」)です。

読書週間キャンペーン

どくしよしゆうかんちゆうかいかんびほんか
読書週間中の開館日に本を借りたら、くじ引きができます!

あ(当たった人には小さなスイーツをプレゼント♪)

としよかん
図書館で、あなただけの一冊を見つけてみませんか?



語学×探検×青春!
超ド級+語学体験記

「語学の天才まで1億光年」
高野秀行著、集英社インターナショナル、2022

へんきやう
辺境ノンフィクション作家が必要に迫られ学んだ言語は25以上。大学生の頃から世界の辺境を冒険する、著者ならではの工夫や爆笑エピソードが満載です。言語とは何かを考えさせると同時に、読者を辺境の旅へと誘います。



「Q&A 日本経済のニュースがわかる!2023年版」
日本経済新聞社編、日経BP、2022

Q&A形式で、日本経済のニュースの疑問に答えます。日経新聞の取材記者が解説しています。各項目4ページの読み切りスタイルで、知りたいところから、どこからでも読むことができます。



「その本は」
又吉直樹・ヨシタケシンスケ著、ポプラ社、2022

ほんす
本が好きな王様から「世界中を旅して『めずらしい本』の話を集めて、教えてほしい」と言われ、旅に出たふたりの男。城に戻ってきた男たちが、夜な夜な語った『その本』の話とは……。



「とんこつQ&A」
今村夏子著、講談社、2022

2019年芥川賞受賞作家の最新刊。4つの物語が収録されています。人間のどうしようもない部分が、純粋で不器用な登場人物を通して描かれています。どの話も、途中では読むのをやめられませんでした。今村ワールド、体験してみませんか?



図書館特集コーナー



さくひんかんれんぼん ジブリ作品関連本

ジブリパーク開園に合わせて、ジブリの代表作品関連本を集めました。

原作からシネマコミックまで、手に取ってほっこりして下さい。

たとえば『魔女の宅急便』は、原作小説では

映画の後のお話が続いています。

原作も手に取ってみませんか?

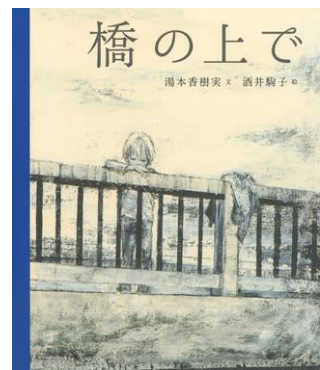
しんちゃくとしょ 新着図書から

※本の表紙の画像はOpenBDより



「ハラヘリ読書」
宮田ナ/著、KADOKAWA、2022

おいしいものが登場する本を紹介したコミックエッセイ。あんなものもこんなものも、文章を読めば、食べてみたい誘惑に駆られます。この本を読んで、読みたくなった本があれば、リクエストを!



「橋の上で」
湯本香樹実文/酒井駒子絵、河出書房新社、2022

『くまとやまねこ』で講談社出版文化賞絵本賞を受賞したふたり。再び一緒に作ったこのえほんは、前作同様、いのちの煌きをかくにん確認する、静かな世界が描かれています。